

approaches

長崎県気候変動適応センターの取り組み

長崎県気候変動適応センターでは、気候変動への「適応」について、県内の様々な場所で活動しています。

主な取り組み

ホームページやSNSでの情報発信 / 研修会・セミナーの開催 / 環境イベントでのブース出展 / 中高生を対象とした勉強会 / etc.



環境イベントへの出展



中高生を対象とした勉強会



ワークショップ



気候変動適応セミナー



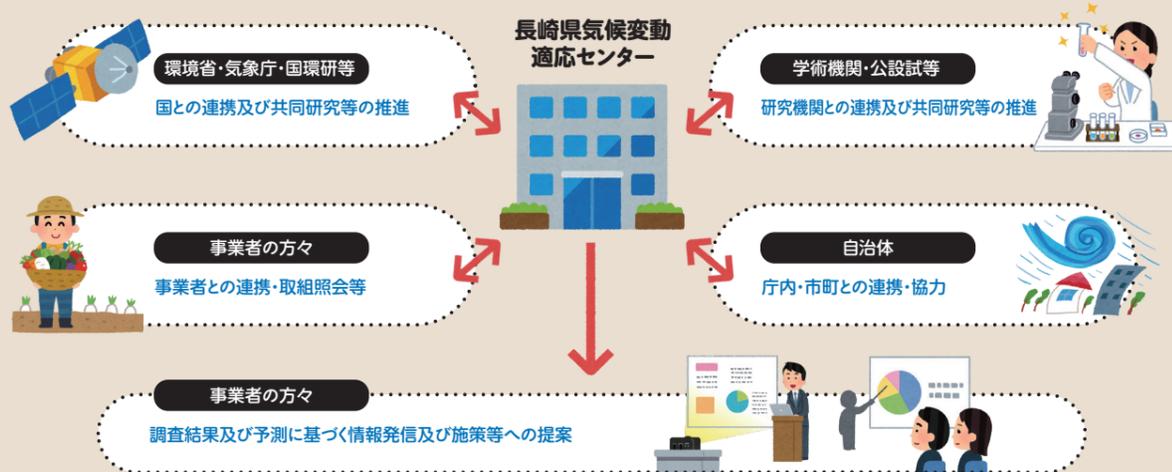
環境イベントへの出展



小学校での気象観測

長崎県気候変動適応センターの役割と将来イメージ

「長崎県気候変動適応センター」は、様々な分野の気候変動の適応に関する情報を一元化し、情報発信に取り組んでいます。



長崎県気候変動適応センター
(長崎県環境保健研究センター内)

〒856-0026 長崎県大村市池田 2-1306-11
TEL.0957-48-7560 FAX.0957-48-7570

<https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kurashi-kankyo/kankyohozen-ondankataisaku/kikouhendo/>



HP



Twitter



長崎県気候変動適応センター

気候変動への 《適応》

“Adaptation” To Climate Change



緩和とは?

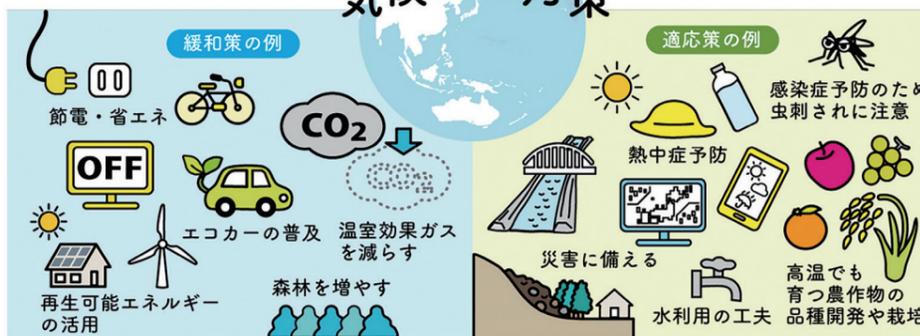
原因を少なく

2つの

気候変動対策

適応とは?

影響に備える

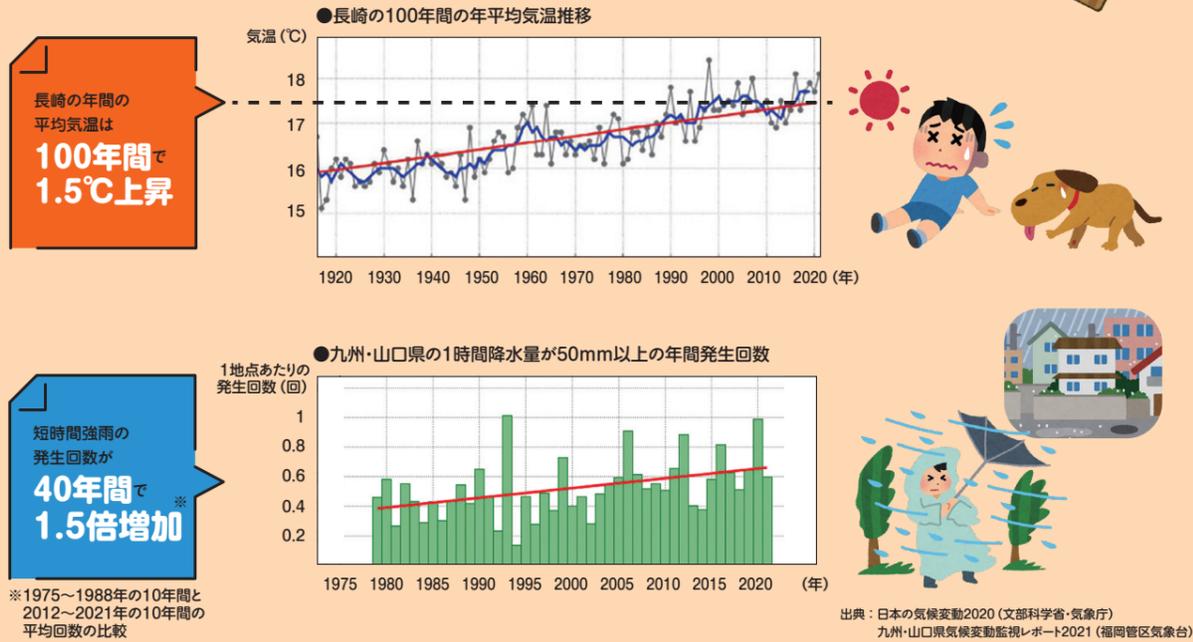


出典:A-Plat

気候変動には「緩和」と「適応」の対策が必要です!

気候変動の影響

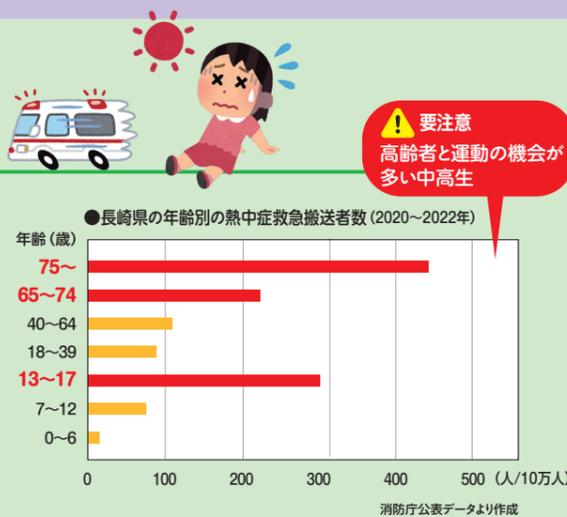
気温の上昇と降水量 ●長崎県でも気候変動の影響が出てきています。



自然災害 ●土砂災害の発生が増えています。



健康被害 ●猛暑による健康被害が懸念されています。



これからの適応策

長崎県で取り組んでいる適応策

●長崎県では、現在や将来の気候変動による影響に対して以下のような適応策を進めています。

●農業分野では、高温に耐えられるお米の品種（高温耐性米）の普及を行っています。



●水産業分野では、磯焼け（藻場の減少）対策を行っています。



ウニ（ガンガゼ）の駆除の様子

藻場の再生の取組として母藻設置の様子

私たちにできる適応策

●熱中症を予防しよう！

地球温暖化が進み、気温が上がることで、熱中症になる可能性が増え、これまで以上に熱中症に気をつける必要があると考えられています。暑い日は、水をこまめに飲んだり、外に出るときは、帽子をかぶったりして、熱中症予防しましょう。



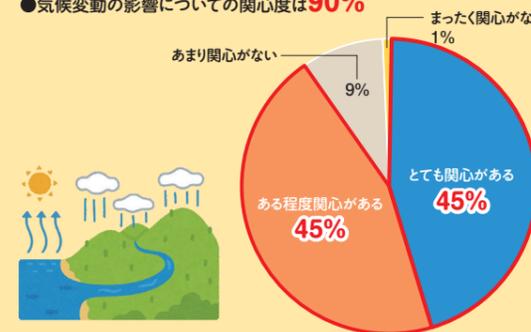
●自然災害にそなえよう！

雨が降る日が少なくなる可能性がある一方で、一度に降る雨の量が極端に多くなったり、大型の台風が来る可能性があります。災害にそなえるために、避難場所や避難経路を調べておくことも大事です。

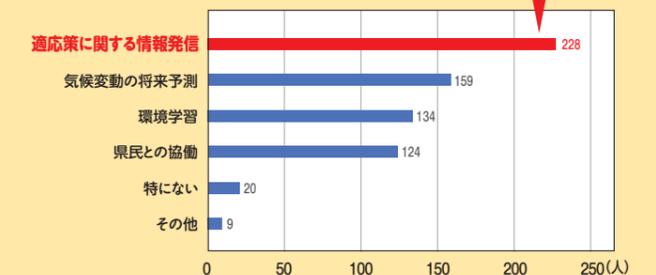


県民の意識

●気候変動の影響についての関心度は90%



●気候変動に関して県にどのような取り組みを期待しますか



情報発信に注力しています！

2022年「ながさきWEB県政アンケート」から